

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 9 月 10 日 (2015.9.10)

【公開番号】特開 2014-149905 (P2014-149905A)

【公開日】平成 26 年 8 月 21 日 (2014.8.21)

【年通号数】公開・登録公報 2014-044

【出願番号】特願 2014-6524 (P2014-6524)

【国際特許分類】

G 1 1 B 5/31 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 5/31 Q

G 1 1 B 5/31 D

G 1 1 B 5/31 E

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 22 日 (2015.7.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

装置であって、第 1 および第 2 のサイドシールドならびに第 1 および第 2 の縦シールドを含むボックスシールド内に書込磁極を備え、前記書込磁極は同じでない材料からなる少なくとも 2 つのギャップ層を備える多層ギャップ構造によって前記ボックスシールドから分離される、装置。

【請求項 2】

前記多層ギャップ構造は、各シールドを前記書込磁極と物理的に接続させる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記ギャップ層は、機械加工ストップ層および非磁性層を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

磁性素子であって、第 1 および第 2 のサイドシールドならびに第 1 および第 2 の縦シールドを含むボックスシールド内に書込磁極を備え、前記書込磁極は、機械加工ストップ層によって分離される第 1 および第 2 の非磁性ギャップ層を含む多層ギャップ構造によって前記ボックスシールドから分離され、前記非磁性ギャップ層および機械加工ストップ層の少なくとも 2 層は同じでない材料から形成される、磁性素子。

【請求項 5】

データライタであって、第 1 および第 2 のサイドシールドならびに第 1 および第 2 の縦シールドを含むボックスシールド内に書込磁極を備え、前記書込磁極は同じでない材料からなる少なくとも 2 つのギャップ層を備える多層ギャップ構造によって前記ボックスシールドから分離され、前記多層ギャップ構造の少なくとも 1 つの第 1 のギャップ層は、サイドシールドおよび後縁シールド間のレターボックス領域に延在する、データライタ。